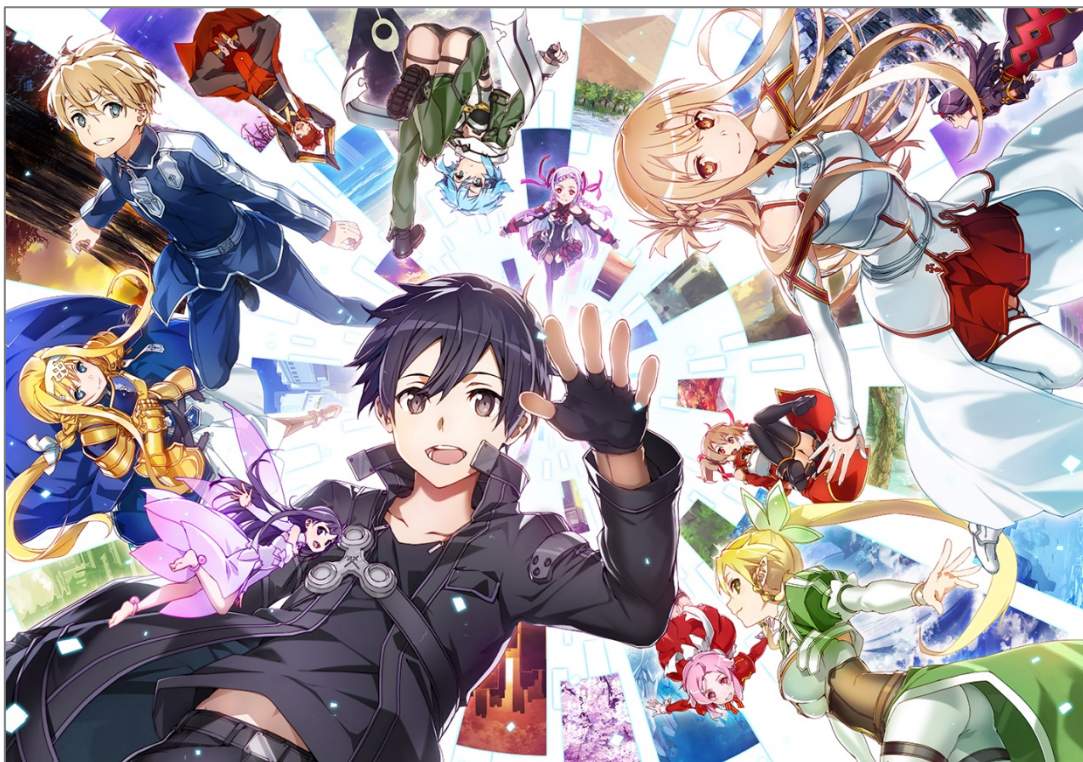


日本最大規模の小説・イラスト・コミック公募新人賞 「第26回電撃大賞」 応募受付スタート！

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)が、次代を創造するエンターテインターの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」では、本日、5月10日(木)より第26回となる作品応募の受付を開始いたしました。応募期間は来年2019年4月10日(郵送応募は当日消印有効)までの11カ月間となります。なお、小説、イラスト、コミックの全部門とも郵送またはウェブからご応募いただけます。



第26回電撃大賞イメージイラスト イラスト/abec 電撃文庫『ソードアート・オンライン』(著/川原 礫)

「電撃大賞」は1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。

小説部門の「電撃小説大賞」からは、多くの人気作家を輩出してきました。『灼眼のシャナ』(著/高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著/有川 浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著/川上 稔・第3回金賞)、『狼と香辛料』(著/支倉凍砂・第12回銀賞)、『神様のメモ帳』(著/杉井 光・第12回銀賞)、『アクセル・ワールド』(著/川原 礫・第15回大賞)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎・第15回選考委員奨励賞)、『神様の御用人』(著/浅葉なつ・第17回メディアワークス文庫賞)、『はたらく魔王さま!』(著/和ヶ原聡司・第17回銀賞)、『ネトゲの嫁は女の子じゃないと思った?』(著/聴猫芝居・

第18回金賞)、『ゼロから始める魔法の書』(著／虎走かける・第20回大賞)、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著／北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞)、『86—エイティシックス—』(著／安里アサト・第23回大賞)などの人気作品が生まれてきました。直近の受賞作『この空の上で、いつまでも君を待っている』(著／こがらし輪音・第24回大賞)なども発売後即重版となるなど好評を博しております。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開もしております。電撃小説大賞においては入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、電撃文庫、メディアワークス文庫などで書籍化しており、数多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててきております。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者は、電撃文庫・メディアワークス文庫のイラストなどを多数手がけております。単行本『図書館戦争』(著／有川 浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞)、電撃文庫『最強をこじらせたレベルカンスト剣聖女ベアトリーチェの弱点 その名は『ぶーぶー』』(著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞)、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』(著／宇野朴人、イラスト／竜徹・第18回金賞、イラスト原案／さんば挿)、『オリンポスの郵便ポスト』(著／藻野多摩夫・第23回選考委員奨励賞、イラスト／いぬまち・第23回金賞)、『錆喰いビスコ』(著／瘡久保慎司・第24回銀賞、イラスト／赤岸K・第20回銀賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上 延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞)、『博多豚骨ラーメンズ』(著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色 箱・第20回大賞)、『京都骨董ふしぎ夜話』(著／獅子ししゃも、イラスト／岡谷・第21回金賞)、『霊子先輩は実写化希望!!』(著／佐織えり、イラスト／はてなときこ・第24回大賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」受賞者も、電撃のコミック各誌で活躍しております。「月刊コミック電撃大王」では、TVアニメ化が決定した『やがて君になる』(仲谷 鳩・第21回金賞)、『魔王のかわいいヤマダはよいこ』(きあま紀一・第21回銀賞)、『籠の少女は恋をする』(川浪いずみ・第22回選考委員奨励賞)、『ふりだしにおちる!』(むっしゅ・第24回銀賞)が連載中、「電撃マオウ」では、『熱帯魚は雪に焦がれる』(萩埜まこと・第23回金賞)が連載、単行本も好評発売中です。そのほか、コミックス単行本にて電撃コミックスNEXT『コーヒー カンタータ』(からあげたろう・第22回大賞)、シルフコミックス『BROTHERS CONFLICT GIMME THE LOVE!!』(作画／坂本小夜・第21回選考委員奨励賞)ほか好評発売中です。

今後も、電撃大賞は新しい時代のエンターテイナーの登竜門として、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。

■「第26回電撃大賞」主な応募要項

●応募ジャンル:

- 電撃小説大賞(小説部門)
- 電撃イラスト大賞(イラスト部門)
- 電撃コミック大賞(コミック部門)

●賞(小説・イラスト・コミック部門共通):

- 大賞＝正賞＋副賞 300万円
- 金賞＝正賞＋副賞 100万円
- 銀賞＝正賞＋副賞 50万円

<小説部門のみ>

- メディアワークス文庫賞＝正賞＋副賞 100万円
- 電撃文庫MAGAZINE賞＝正賞＋副賞 30万円

●最終締め切り: 2019年4月10日(当日消印有効)

●応募方法: 郵送もしくは「電撃大賞」公式サイト内の応募フォームよりウェブ応募

●選考方法:

締め切り後、小説部門は1次～4次、イラスト・コミック部門は1～3次の選考を行い、最終候補作を選出。2019年9月に、最終選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定。



↑ 第26回電撃大賞ロゴ

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容：オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、青春、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)。

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容：未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品。

【電撃コミック大賞】(コミック部門)

募集内容：

◆オリジナルコミック作品

オリジナルコミックを募集。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)。

◆コミック同人誌作品 ※応募は郵送のみで受け付け

創作ジャンルとしてご自身が執筆し刊行した同人誌(コミック)での応募を受け付けます。

製本された「同人誌そのもの」を郵送。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラー、4コマほかジャンルを問わず(ただし、成人向けとして描かれた作品は選考対象外となります)。未発表の日本語で書かれた作品に限る。

◆コミカライズ作品

電撃文庫・メディアワークス文庫を課題作品としてコミック化した作品を募集。

範囲の指定はありませんので別紙または原稿の裏面に、描いた課題作品のタイトル(サブタイトルも含む)、巻数、該当ページ範囲を必ず記入。(二次創作は不可)

<課題作品一覧>

電撃文庫『86—エイティシックス—』著：安里アサト

電撃文庫『エロマンガ先生』著：伏見つかさ

電撃文庫『ソードアート・オンライン オルタナティブ ガンゲイル・オンライン』著：時雨沢恵一

電撃文庫『青春ブタ野郎』シリーズ 著：鴨志田一

電撃文庫『ソードアート・オンライン』※プログレッシブも含む 著：川原 礫

電撃文庫『とある魔術の禁書目録』※新約も含む 著：鎌池和馬

電撃文庫『魔法科高校の劣等生』著：佐島 勤

メディアワークス文庫『君は月夜に光り輝く』著：佐野徹夜

メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』著：三上 延

◆コミック原作作品

オリジナルコミック作品の原作を募集。絵コンテ(ネーム形式)による応募。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)。

※応募についての詳細は、電撃大賞公式サイト各部門の応募要項をご確認ください。

電撃大賞公式サイト：<http://dengekitaisho.jp/>
電撃大賞公式Twitterアカウント：@dengeki_taisho

<ご参考>

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊、今年25周年を迎える文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。

『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,635万部)をはじめ、『ソードアート・オンライン』(全世界累計発行2,000万部)、『魔法科高校の劣等生』(シリーズ累計790万部)、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同820万部)、『デュラララ!!』(同560万部)、『狼と香辛料』(同410万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同470万部)、『はたらく魔王さま!』(同270万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。

2018年はレーベル創刊25周年を迎え、さまざまな企画を実施予定です。詳しくは下記の「電撃文庫」公式サイトをご覧ください。

現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽、イベントなど、さまざまなメディアミックスも展開。「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。

毎月10日発売。

- 「電撃文庫」公式サイト: <http://dengekibunko.jp/>
- 「電撃文庫」公式Twitter: https://twitter.com/bunko_dengeki/
- 電撃文庫25周年公式サイト: <http://dengekibunko.jp/25th/>



■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊、今年10周年を迎える「電撃文庫ファンのための最強エンターテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化などのメディアミックスが決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。毎月付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

- 「電撃文庫MAGAZINE」公式サイト: <http://dengekibunko.jp/magazine/>

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、文芸エンターテインメントレーベル。恋愛、ミステリー、青春など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計640万部を突破し実写とアニメでの映画化が決定した『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上 延)、『神様の御用人』(著/浅葉なつ、シリーズ累計110万部)、『0能者ミナト』(著/葉山 透、同60万部)、『オーダーは探偵に』シリーズ(著/近江泉美、同45万部)、『お待ちしております 下町和菓子 栗丸堂』(著/似鳥航一、同37万部)、『絶対城先輩の妖怪学講座』(著/峰守ひろかず、同26.5万部)などのヒット作品が生まれています。また、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎、同85万部)が連続TVドラマ化、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著/北川恵海、同60万部)は映画化されたほか、『博多豚骨ラーメンズ』(著/木崎あき、同35万部)がTVアニメ化されました。現在活躍中の人気作家の多くは、小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。メディアワークス文庫は、実写映像化、コミカライズなどさまざまなメディアミックス展開を行っており、幅広い層の方々に楽しまれております。毎月25日発売。

- 「メディアワークス文庫」公式サイト: <http://mwbunko.com/>
- 「メディアワークス文庫」公式Twitter: <https://twitter.com/mwbunko/>

■電撃ブランドのコミックについて

電撃ブランドでは、最強コミックマガジン「月刊コミック電撃大王」(毎月27日発売)を中心に、4コマ&ギャグ専門の「コミック電撃だいおうじ」(毎月27日頃発売)、ゲーム・コミック誌「電撃マオウ」(毎月27日発売)、女性向けのWebコミック「pixivシルフ」(毎週木曜日更新)、365日、シビれるマンガをツイートする「電撃ツイッターマガジン」(毎日更新)など、複数のコミック媒体を展開しております。「電撃コミック大賞」の前身「電撃コミックグランプリ」やコミック各誌が行っている新人賞の受賞者は、オリジナル作品やゲーム・アニメなどのコミカライズ作品を手掛け、「電撃コミックス」(毎月27日発売)、「電撃コミックスNEXT」(毎月10日・27日発売)、「電撃コミックスEX」(毎月27日発売)、「シルフコミックス」(毎月22日発売)などのコミックスレーベルから多数発売されています。

連載作品のメディアミックス展開も多く行われており、『この美術部には問題がある!』(作/いみぎむる、電撃マオウ連載)、『ガヴリールドロップアウト』(作/うかみ、コミック電撃だいおうじ連載)、『三ツ星カラーズ』(作/カツヲ、月刊コミック電撃大王連載)がTVアニメ化されたほか、『やがて君になる』(作/仲谷 鳩、月刊コミック電撃大王連載)のTVアニメが2018年10月より放送開始を予定、『ひとりぼっちの〇〇生活』(作/カツヲ、コミック電撃だいおうじ連載)のTVアニメ化が決定しています。

- 電撃コミックWEB: <http://dc.dengeki.com/>
- 「月刊コミック電撃大王」公式Twitter: https://twitter.com/Dengeki_Daioh
- 「コミック電撃だいおうじ」公式Twitter: <https://twitter.com/daiohg>
- 「電撃マオウ」公式Twitter: https://twitter.com/dengeki_maoh
- 「シルフ」公式Twitter: https://twitter.com/sylph_amw
- 「電撃ツイッターマガジン」公式Twitter: <https://twitter.com/dentsuma>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp